



入学式の式辞より

校長 嶋貫 研一

今、皆さんの瞳は輝いているように見えます。それは、これから始まる中学校生活への大きな期待と心地よい緊張感にあふれているからだと思います。皆さんが小学校を卒業したのは2週間ほど前、今日からは平林中学校の一年生です。生徒玄関の上に掲げてある言葉覚えているでしょうか。『私の学校平中』今日から平中が皆さんの学校になります。多くの先輩が育ててきた平林中学校、平林中学校の生徒であるという誇りと自覚を持って、充実した中学校生活を送り、上級生と共に誇れる平林中学校の伝統を作りましょう。そして、この平林中学校で学んで本当に良かった、平林中学校の生徒で良かったと胸を張って卒業できるよう共に頑張りましょう。

そして、今日のこの日を迎えることができたのは、お父さんやお母さんなどおうちの方々、小学校の先生方のご努力・支援があったからと深く感謝しましょう。また、今日のこのよき日のために、大勢のご来賓の方々が皆さんを祝福するためにご出席いただいたことにも感謝いたしましょう。

さて、今日の入学式に当たり、平林中学校で大切にしてほしいことの中から三つお話しします。

1つめは本気になって何事にも取り組むということです。

中学生になると児童と呼ばれていたのが生徒となり、少年が青年と呼ばれるようになります。電車に乗ると大人料金になります。中学生は大人としてみられるのです。学校での生活も小学校のときと大きく変わってきます。特に勉強がそうです。教科ごとに変わる先生、内容も難しくなってきますが、中学校では自主的な学習が求められます。つまり宿題以外に自分から進んで本気になって勉強することが必要になります。次に部活動です。部活動は希望性ですが、先輩は素晴らしい成果を挙げています。素晴らしい伝統を創ってくれました。先輩が本気になって取り組んだ成果です。皆さんも本気になって取り組むんだという部に入部してください。三年間継続して頑張り素晴らしい伝統を創ってほしいと思います。つまり、自分で考え積極的に、学習に、部活動に日常の学校生活に本気になって取り組んでほしいということです。

2つめは、相手を思いやる気持ちをもつことです。一つ目が自分自身のことであるのに対し、二つ目は自分以外の相手に対し気配り・心配りをすることです。自分の何気ない言葉や行動が、他人を傷つけることのないようにしなければなりません。そうでなければ、

学級という集団社会、部活動という集団社会は成立しません。これから新しい友達が沢山出来ます。二十八名の新しい仲間です。たのしく充実した中学校生活を送るために一人一人がお互いを大事にし、相手の気持ちを分かちあえる暖かな心、思いやりの心を持ってほしいと思います。

3つめは大きな声で挨拶をすること。大きな声で校歌を歌うことです。大きな声で挨拶すること、大きな声で校歌を歌うことで学校が明るくなります。挨拶は心を開いて相手と仲良くなる一番の方法です。気持ちのいい元気な挨拶は一日を明るく楽しくしてくれます。そして大きな声で歌う校歌は自分の学校に対する誇り・自信となります。今日から、大きな声で挨拶すること。校歌を胸を張って大きな声で歌ってください。

以上平林中学校に入学してから頑張ってもらいたいことを3つお話しました。中学時代は3年間しかありません。この3年間は大変短い期間です。しかし、一生の中で最も重要でもっとも大切な3年間です。それは将来の生活の基礎、人生の基礎をつくる3年間、人間として大人になるための大事な3年間だからです。この3年間で皆さんは体も心も見違えるほど成長します。

皆さんの将来の夢や希望をかなえるために、自分を最大限に成長させてください。先生方や2年生・3年生の先輩が皆さんを応援し助けてくれます。困ったときは遠慮なく気軽に何でも相談してください。きっといいアドバイスをしてくれます。

新年度の抱負（始業式で）

私は新学期の抱負が3つと、嬉しいことが1つあります。新学期の抱負の1つ目は勉強面です。私はいつも、定期テストの前日、つめの勉強が甘くなってしまいます。復習をすればとれそうなところを間違ってしまうことがよくありました。だから2年生のテストでは、しっかりと最期まであきらめずに前日まで勉強したいです。

2つめは部活動面です。大会や校内のランキング戦などで友だちや先輩を応援するとき、声が小さいときがあります。自分たちの応援で1本をとらせるという気持ちで応援できるように、声の大きさ、言葉なども考えていきたいです。自分の試合がないときに少しでも試合をしている人の力になれるように頑張ってもらいたいです。

3つめは生活面です。私はいつも挨拶の声が小さくなってしまいます。自分が挨拶をしたときに相手に返してもらえなかったり、相手の挨拶が小さかったりすると嫌な気持ちになります。私自身も挨拶の声が小さいときがあるので、ふだん相手を嫌な気持ちにさせていることがあると思います。自分が挨拶をして相手の人に気持ちよく思ってもらえるような挨拶ができるようにしたいです。

最期になりましたが、2年生になって嬉しいことがあります。それは後輩ができるということです。私達は今まで先輩がいて自分たちが後輩でした。4月からは後輩ができるので部活動面などでわからないところをしっかりと教えられるようにしたいです。

新学期はこの4つの抱負をしっかりと努力し、勉強面、部活動面、生活面の色々な面で今までできなかったことができるようにしたいです。

【2年1組 小池 梨乃さん】

これからよろしくお願ひいたします

関川中学校より転入しました嶋貫です。生まれは山形の赤湯(南陽市)ですが、現在は荒川の坂町に住んでおります。新潟の方が(38年間と)長くなってしまいました。未だに山形訛りが残っております。趣味はスキーやテニスですが身体の方がついて行きません。これからは、明るくさわやかな挨拶を交わす元気な生徒とともに、平林中学校のために頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

【校長 嶋貫 研一】

初めまして、荒川中学校から転入してきました。荒川地区に住んでおります。私から見た平中生は、人の話しを聞く態度が素晴らしく、そして元気な挨拶が印象的でした。そのおかげで私の緊張も和らぎ、心がホッとしました。そんな皆さんとこれから一緒に活動できることがとても楽しみです。教育補助員は今年で2年目となります。まだまだ経験不足で至らないところが多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

【教育補助員 坂上 直美】

このたび、神納東小学校からまいりました。小学校勤務が長く中学校では初めての仕事になります。春休み、部活動をしている姿や、始業式にはとっても元気な挨拶や校歌を聞いて、『やっぱり中学生になると大人だなあ』と感じました。成長期の大事な身体を作る手助けになる為に、安全安心を心がけ、そして美味しい給食をつくらせていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

【調理員 山崎あつ子】

よろしくお願ひします(転入職員紹介)

職名	氏名	備考
校長	嶋貫 研一	関川村立関川中学校から
教育補助員	坂上 直美	村上市立荒川中学校から
調理員	山崎 あつ子	村上市立神納東小学校から

お世話になりました(転出職員紹介)

職名	氏名	備考
校長	長谷川 重雄	新発田市立藤塚小学校へ
教諭	佐藤 祐子	関川村立関川中学校へ
教育補助員	野澤 ちひろ	退職
学校運営改善推進員	佐藤 祐子	退職

栄 養 士	富 樫 美保子	退 職
調 理 員	渡 辺 理 華	村上市立保内小学校へ

4月のおもな予定

18日(水) 3年生修学旅行【～20日(金)まで】

22日(日) PTA総会・オープンスクール

24日(火) 全校朝会 1年生心臓検診

27日(金) 1, 2年生内科検診

5月のおもな予定

9日(水) 創立記念駅伝・マラソン大会

(郡市中学校教育研究会のため生徒は午後下校)

14日(月) 生徒総会

16日(水) 全校体力テスト

22日(火) 塩谷浜クリーン作戦

25日(金) 郡市陸上大会

